

事業者向け

放課後等デイサービス自己評価表

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	○			
	2	職員の配置数は適切であるか	○			
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	○			
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	○			事故報告書、ヒヤリハットから会議をし、新たな改善策を考えている。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか			○	
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか			○	
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか			○	内覧会や見学に見えた方に感想を聞いている。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	○			社内研修を行っている。また、職員はOJTを活用し、自己覚知の後、スキルアップを目指している。
適切な支援の提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			毎日行うケース会で変化があってもサービス計画まで繋がらないため、今後改善が必要。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	○			法人内で統一されたアセスメントシートがあるため、それを使用している。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	○			ケース会で子供の現状を確認し、次の課題を考えている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか		○		好きな事、物が違う活動に広がるように固定して行っている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	○			
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成しているか	○			
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	○			必ずその日利用される利用者に合わせ役割分担している。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	○			
17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	○			ケース会の時には、記録を振り返るようにしている。	

	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	○			毎日行うケース会で変化があってもサービス計画まで繋がらないため、今後改善が必要。
	19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っているか	○			児童発達支援のガイドラインを読み込む必要がある。
関係機関や保護者との連携	20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	○			児発管もしくは本人の状況を把握する職員が出席している。
	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	○			未就学のため学校との連携はないが複数の事業所を利用している場合は担当者会議を通して情報共有している。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか		○		現状医療的ケアはないが、今後受け入れる場合はその子に関わる期間と情報共有していきたい。主治医、医療関係者、救急隊員とも連絡体制の構築が必要となる。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	○			担当者会議を通して情報共有は行っている。
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか			○	現状、対象者はいない。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	○			保健センターや子育て支援課等と連携している。また、療育支援事業を通して各保育園に行き、勉強会等に参加している。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか		○		保育園の園庭開放がある時は参加するよう心掛けている。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	○			江南市福祉サービス部会に参加している。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	○			日頃から、子供の様子を伺い、伝えあうことで関係を深め、理解する努力をしている。
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		○		面談の際や利用時等に相談・助言をしている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	○			契約時に説明しているが、問い合わせがあった場合はその都度説明をしている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	○			保護者からの相談に対して、職員で話し合いの場を持ち、支援方法を共有したり伝える事を統一したりしている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか			○	

	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	○			苦情、事故、ヒヤリハットはすぐに上司へ報告し、職員会議を開催し、原因・対策対応について確認を行っている。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	○			年1回活動内容を通信で発信している。
	35	個人情報に十分注意しているか	○			
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	○			契約時や定期的な面談の中でアセスメントを取り個々に合わせて対応している。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか			○	12月におりおり祭りを開催して地域の方に来て頂く機会を作っている。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか			○	防犯マニュアルまで作成していない為、作成していきたい。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	○			毎日訓練を行い、反省、翌月の訓練の課題について話し合いをし繋げている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	○			年1回社内研修を行っている。現在対象者はいない。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	○			現在対象者はいないが法人としての対応マニュアルは作成している。法人マニュアルに基づきやむを得ず拘束する場合は必ず家族に同意を得て書面に残す。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	○			医師の指示を受ける家族が対応しているため、契約時、定期面談時に聞き取りを行い変更ないか確認している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	○			ヒヤリハット事例に対して会議を行い共有している。